

森林（もり）づくりと木づかいのお便り

平成21年9月29日 第47号

CONTENTS

1 当庁の取組

【1】『木づかい推進月間』

2 当庁の動き

【1】第2回学校の木造設計等を考える研究会の概要について

【2】平成21年度木材利用促進及び木材需給会議第2回予測部会の開催及び傍聴について

【3】林政審議会の概要について

【4】「平成20年度国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況」及び「平成20年度国有林野事業の決算概要」について

【5】平成21年度における公共事業の事業評価結果について

【6】平成20年度農林水産航空事業の実施状況について

【7】スギ等の国産材型枠用合板技術検討委員会の中間とりまとめについて

【8】平成20年度松くい虫被害について

【9】第5回日中林業担当局庁の長による定期対話の結果概要について

3 森林（もり）づくりと木づかいに関する情報

情報誌「林野」

美しい森林づくりニュース

森林ボランティア活動情報

イベント情報

第33回全国育樹祭の開催について

お知らせ

【1】秋の「緑の募金」運動にご協力を！！

【2】林業退職金共済制度の御紹介

【3】シンポジウム 豊かな水を育む森林 水源林の役割

編集後記

ご意見をお寄せ下さい。

1 当庁の取組

【1】『木づかい推進月間』

毎年10月は「木づかい推進月間」として、全国各地で木づかいの推進達成に向けた行事やイベントが開催されています。身近なイベントに参加して木づかいの大切さを実感してみませんか？

<ラジオ放送>

東京FM

10月の毎週月曜日の番組「Blue Ocean」の中で「木づかいインフォメーション」を放送します。

オンエア日：10月5, 12, 19, 26日の午前中

さらに、10月12日は「木づかいインフォメーション」の拡大版として、木づかい総合対策ステアリングコミッティー委員長の安藤直人東京大学大学院教授がゲストで登場し、「木づかい運動」をわかりやすくお話して下さいます。

大阪FM

10月の毎週木曜日の番組「LOVE FLAP」の中のECO FLAP」コーナーで「木づかい運動」を紹介します。

オンエア日：10月1, 8, 15, 22, 29日の13:00～15:48の中

JFN（ジャパンFMネットワーク38局）

「木づかい運動」を普及啓発するためのCMを放送します。

オンエア日：10月2日 11:27頃

<イベント開催>

堀江音楽祭

大阪・堀江地区一帯を会場として開催される堀江音楽祭に「木づかい」ブースを出展します。木づかいブックの配布やパネル展示、国産材製品の紹介などを行います。

開催日：10月3日（土）～4日（日）

農林水産省「消費者の部屋」

農林水産省内の展示スペース「消費者の部屋」で「木づかい運動」のPRを行います。

開催日：10月19日（月）～23日（金）

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/kidukai/index.html>

木づかい.com ～木づかい運動情報サイト～ <http://www.kidukai.com>

2 当庁の動き

【1】第2回学校の木造設計等を考える研究会の概要について

9月7日(月曜日)に開催された第2回学校の木造設計等を考える研究会の概要をお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/riyou/090917.html>

【2】平成21年度木材利用促進及び木材需給会議第2回予測部会の開催及び傍聴について

平成21年度木材利用促進及び木材需給会議第2回予測部会を9月30日(水曜日)に経済産業省別館1014会議室にて開催しますのでお知らせいたします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/riyou/090916.html>

【3】林政審議会の概要について

9月3日～10日に持ち回り審議により開催された林政審議会の概要をお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/rinsei/090911_1.html

【4】「平成20年度国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況」及び「平成20年度国有林野事業の決算概要」について

「国有林野の管理経営に関する法律」に基づき、平成20年度における「国有林野の管理経営に関する基本計画」の実施状況及びそれに対する林政審議会の意見の概要について、公表します。

また、「平成20年度国有林野事業の決算概要」についても、あわせて公表します。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/keiki/090911.html>

【5】平成21年度における公共事業の事業評価結果について

農林水産省では、「行政機関が行う政策の評価に関する法律」、「農林水産省政策評価基本計画」及び「農林水産省政策評価実施計画」に基づいて、

公共事業の事業評価を実施しています。

このたび、国営土地改良事業等、林野公共事業及び水産関係公共事業に関する事業評価を実施しましたので、その結果をお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/bunhyo/090831_1.html

【 6 】平成 2 0 年度農林水産航空事業の実施状況について

平成 2 0 年度に農林水産業で有人ヘリコプターや無人ヘリコプターを利用して行われた農薬散布等の作業（農林水産航空事業）について、全国の実施状況を取りまとめましたので公表します。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/090828.html>

【 7 】スギ等の国産材型枠用合板技術検討委員会の中間とりまとめについて

本年 6 月から 8 月にかけて 3 回開催された「スギ等の国産材型枠用合板技術検討委員会」の中間とりまとめを公表します。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/mokusan/090828.html>

【 8 】平成 2 0 年度松くい虫被害について

平成 2 0 年度松くい虫被害についてお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/hogo/090828.html>

【 9 】第 5 回日中林業担当局庁の長による定期対話の結果概要について

平成 2 1 年 8 月 2 1 日（金曜日）中国国家林業局（中華人民共和国北京市）において、島田泰助林野庁長官と賈治邦（かちほう）中華人民共和国国家林業局長との間で、第 5 回日中林業担当局庁の長による定期対話が行われました。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kaigai/090825.html>

その他のプレスリリースはこちら

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/index.html>

3 森林（もり）づくりと木づかいに関する情報

情報誌「林野」

林野庁では、林野庁の施策や森林・林業に関する様々な情報を皆さまに広く知っていただくため、情報誌「林野」を発行しています。

9月号の特集は、「木づかい推進月間」です。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/kouhou/kouhousitu/jouhousi.html>

美しい森林づくりニュース

地球温暖化の防止への貢献や次の世代に美しいみどりを伝えていくため、「伝えたい木の文化、残したい美しい森」をキャッチフレーズに「美しい森林（もり）づくり推進国民運動」が始まっています。

この運動の展開状況についてお知らせすることにより、この運動を多くの国民の皆様にご理解、ご賛同いただくために「美しい森林づくりニュース」を発行しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/news.html>

森林ボランティア活動情報

全国各地でボランティアによる森林づくり活動が活発に行われています。（社）国土緑化推進機構では、誰でも参加できる全国各地の森林ボランティア活動の情報を発信しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/volun/info/katsudou.asp>

イベント情報

第33回全国育樹祭の開催について

全国育樹祭は、森林の手入れを通じて緑を育て、次の世代に引き継ぐことの大切さを伝えることを目的とし、全国植樹祭とともに国民的な緑の祭典として、昭和52年より毎年秋に開催され、33回目になる今年度は長崎県で開催されます。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.pref.nagasaki.jp/ikujusai/index.html>

その他のイベント情報はこちら

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/kouhou/event/h21.html>

お知らせ

【1】秋の「緑の募金」運動にご協力を！！

9月1日から10月31日までの2カ月間、(社)国土緑化推進機構や各都道府県の緑化推進委員会が主体となって、地球温暖化防止に向けた「緑の募金」キャンペーンを全国各地で展開しています。

森林ボランティア活動など国民の自発的な森林整備活動を支援する「緑の募金」は、「美しい森林づくり」に向けた取組の一つとして、大きな期待が寄せられています。

「緑の募金」への皆様の深いご理解とご協力をお願い致します。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/>

【2】林業退職金共済制度の御紹介

10月は林退共の加入促進強化月間です。

林業退職金共済制度は、林業で働く人たちのために法律に基づいて国が作った退職金制度です。林業を営む事業主が、雇用している従事者の働いた日数分に応じて掛金を納め、その従事者が林業界を退職したときに、それまでの掛金を通算して林退共から退職金を支払うという、いわば「業界全体での退職金制度」です。

事業主が払い込む掛金は、全額非課税となることや新規に加入されました従事者につきましては、掛金の一部が免除されるなどのメリットがあります。

また、林退共は、林野庁がすすめている緑の雇用などによる新たな林業の担い手確保を応援しています。

林業従事者の労働環境の改善や定着等に向けて、林退共への加入をお願いします。

詳細については、こちらをご覧ください。

<http://www.rintaikyo.taisyokukin.go.jp/>

【3】シンポジウム 豊かな水を育む森林 水源林の役割

森林総合研究所ではこの度、東京大学農学生命科学研究科附属北海道演習林、南富良野町森林組合の共催で標記の公開シンポジウムを開催することといたしました。

近年、局地的な豪雨などにより山地土砂災害が頻発しており、災害防止の観点から森林の持つ水土保持機能への期待が益々高まっております。今回のシンポジウムでは、森林の水土保持機能や道内における水源林造成の取り組みについて、産学官の幅広い立場からご紹介いたします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/symposium/FFPRI-sympo/2009/hkd/20091019suigenrin.html>

編集後記

8月22日から23日まで、「子ども霞が関デー」が開催されました。林野庁では、「子ども霞が関木工教室」と題して、小枝のキーホルダーとマイはし作りのコーナーを企画しました。2日間で延べ800名以上の参加があり大盛況となりました。自分でカンナやキリを使って、工作をしている子どもたちは真剣で、木のぬくもりを感じながら、自分たちの作品をつくっていました。

いつの間にもや、もう10月が目の前です。外の気温も、朝が肌寒くなり、秋らしくなってきたような気がします。「秋」といえば「スポーツの秋」や、「読書の秋」などが言われていますが、みなさんの「秋」は何の「秋」でしょうか？私と同じく「食欲」ですか？新米や秋刀魚もおいしいですが、忘れてはいけない山の幸「キノコ」が旬を迎えます。「しいたけの串焼き」や「キノコ汁」などなど・・・。

みなさん、体に気をつけて、それぞれの「秋」を楽しみましょう。

最後になりますが、連休等がありメールマガジンの発行が遅れましたことをお詫びいたします。申し訳ありませんでした。

ご意見をお寄せ下さい。

御意見、御要望、又は転載を希望される場合は、下記編集発行先にメールにてお寄せください。

ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。PDFファイルをご覧いただくためには林野庁ホームページ <http://www.rinya.maff.go.jp/index.html> をご覧になり、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。

編集発行

〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1

林野庁 広報室

TEL 03-3502-8026

E-mail : <https://www.contact.maff.go.jp/rinya/form/5dd6.html>

メールマガジンのバックナンバーや配信停止の受付及びメールアドレスなどの会員情報の変更は下記サイトで受付をお願いいたします。

パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をしてください。

バックナンバーは、こちらからご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/mailmagazine/mail.html>

メールアドレス等の変更

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

変更には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

メールマガジンの配信停止

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/can.html>

配信停止の際には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

パスワード再発行

万一パスワードをお忘れの場合は下記より御登録いただいたメールアドレスを入力して、パスワードの再発行をしてください。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>